

ぼくたち、
わたしたちのまち、
新『長島町』がスタート——。



創刊号
広報

ながしま

4
2006
(平成18年度)



117年ぶりに
統合



新生「長島町」が発足

ながしまちよう

歴史・文化・伝統を継承し
輝かしい発展の第一歩を踏み出す

3月20日、東町と長島町が新設（対等）合併し、新『長島町』が誕生しました。当日の朝は、春の訪れを感じさせる光の中にもピンと張り詰めた冷たい空気が吹き抜け、新町の門出に心地よい緊張感を与えました。

新『長島町』は、明治22年の町村制実施に伴い、長島郷が東長島村と西長島村に2分されてから、117年ぶりに統合されました。



国旗と町旗



平成17年3月25日、知事へ廃置分合申請書を提出



くす球を割って新町誕生を祝う

◆合併までのあゆみ

平成16年7月6日
長島地区合併協議会発足
平成16年8月12日
第1回長島地区合併協議会開催
平成16年11月25日
新町の名称が『長島町』に決定
平成17年1月13日
合併期日を平成18年3月20日と承認
平成17年3月9日
合併協定調印式
平成17年3月25日
鹿児島県知事へ廃置分合申請書提出
平成17年7月21日
鹿児島県知事が廃置分合決定書を交付
平成17年8月16日
総務大臣告示（告示第992号）
平成17年10月31日
町章決定
平成18年3月19日
長島地区合併協議会廃止
平成18年3月20日
『長島町』誕生



調印書に調印する旧東町長

調印書に署名する旧長島町長



合併調印を祝い、知事を交えて握手する両町代表者

県内唯一の分庁方式

県内の「平成の大合併」18カ所のうち、唯一、旧町役場それぞれに総合支所的機能を持たせる分庁方式を選択した新「長島町」の開庁式は、長島町役場（旧東町役場）と指江庁舎（旧長島町役場）の2カ所で時間をずらして開催。長島町役場では、午前7時5分から庁舎玄関前駐車場で、島崎親雄町長職務執行者や川添健旧東町長、脇田稔副知事、旧町議会議員らが出席して式典が行われました。

島崎町長職務執行者は新町職

員ら約100人を前に「新生『長島町』は海に囲まれた自然豊かな地域です。住民と行政が手を携え、知恵と工夫による協働のまちづくりを目指しましょう」とあいさつ。脇田副知事は「地域の特性を十分に生かし、合併して良かったと思うようなまちづくりを実現してほしい」と伊藤祐一郎知事の祝辞を代読しました。

その後、旧2町の町長らが指江庁舎に移動して、午前8時10分から長島町役場と同様のセレモニーを挙行。銘板序幕やテープカット、くす玉割りで新町のスタートを祝いました。

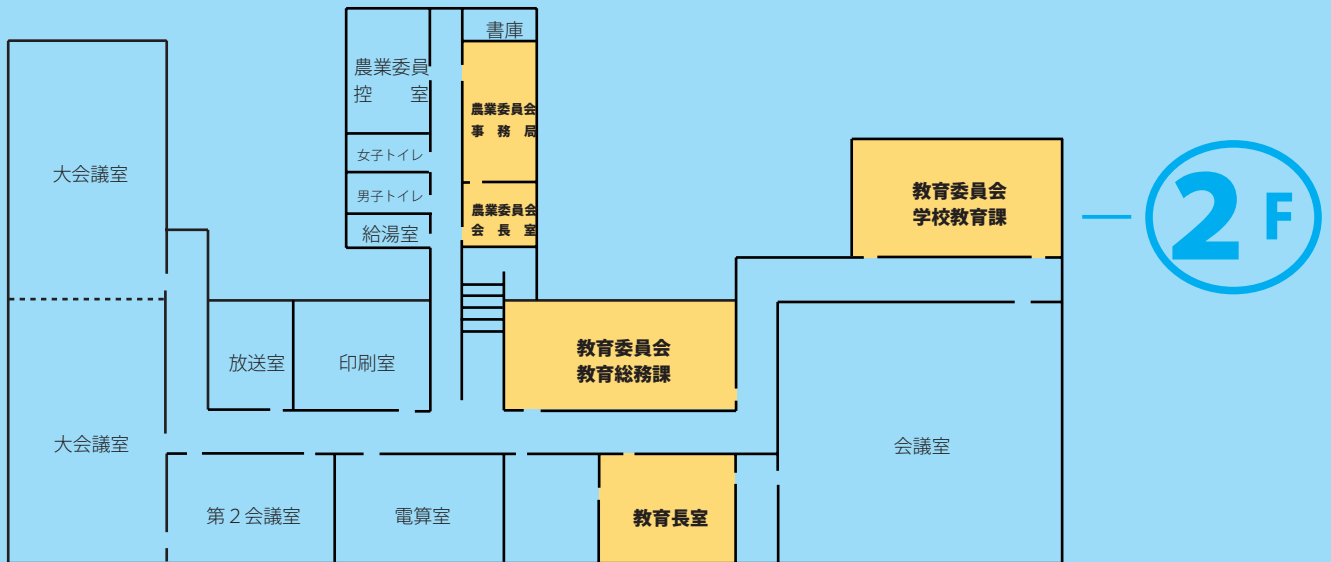
県最北端の町

鹿児島県最北端に位置する『長島町』は、4つの有人島（長島・伊唐島・諸浦島・獅子島）と大小18の無人島から構成されています。

四方を東シナ海や八代海、長島海峡などの海に囲まれ、自然豊かで、歴史、文化、伝統のあるこの町の人口は1万2548人（平成18年3月19日現在）。面積は116.15平方キロメートルとなりました。

指江庁舎

庁舎案内図



2階の教育委員会学校教育課

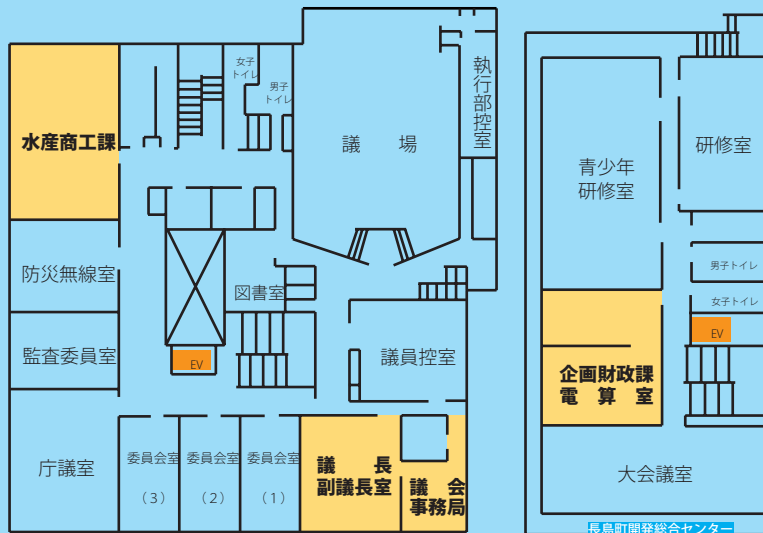


1階窓口の風景



長島町役場

庁舎案内図

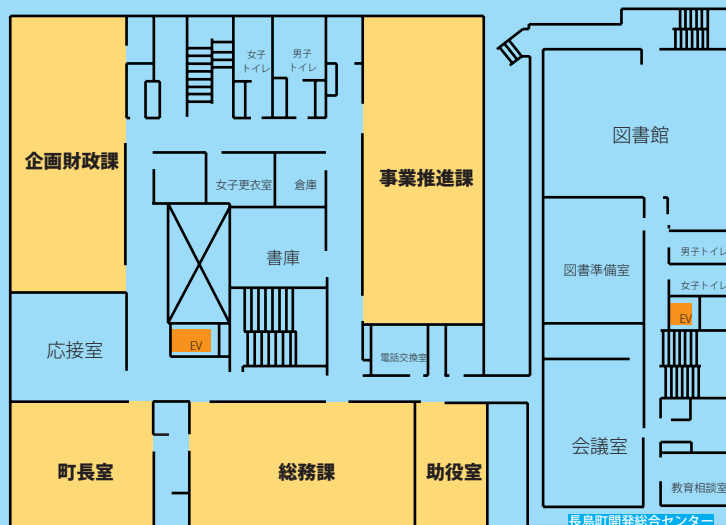


3F



庁舎2階にある総務課

2F



1F



正面玄関からの風景

指江庁舎



指江庁舎全景

総合管理課	総合管理課長	飯尾 洋己	主 査	竹田 知美
	参事兼管理係長兼戸籍住民係長	山口 敏幸	主 査	小屋 昭彦
農林課	参事兼町民福祉係長	町田せつえ	保健技師	江口 幸子
	参事兼保健衛生係長	児島 博文	主 事	飯尾智恵子
耕地課	課長補佐兼税務係長	福永 輝美	主 事	濱田 将尚
	主幹兼国保・介護係長	中間くるみ	主 事	山口富美子
建設課	水産商工係長	濱田 光夫		
	農林課長	石塚 政廣	主幹兼林務第二係長	川畑 秀紀
水道課	参 事	林 義明	主幹兼畜産第一係長	瀬ノ口順一
	課長補佐兼農政第一係長	濱田 好昭	主幹兼畜産第二係長	北園 弘行
長生園	課長補佐兼農村振興第一係長兼施設係長	林 公一	農政第二係長	脇田 高洋
	技術補佐兼農村振興第二係長	浦 義弘	農政第三係長	椎原 洋樹
診療所	主幹兼管理係長	瀬戸山良子	主 事	岩塚 大作
	主幹兼林務第一係長	久保 美徳		
会計課分室	耕地課長	児玉 高志	技術補佐兼工務第三係長	小森 芳裕
	参 事	山崎 晴行	主幹兼事業係長	濱下 秀記
事務局	参事兼技術補佐兼工務第一係長	馬場 正春	主幹兼計画調整係長	滝下 勇人
	参事兼課長補佐兼管理係長	児玉 健二	主 事	米尾 定固
農業委員会	参事兼技術補佐兼工務第二係長	児玉 任光		
	建設課長	大堂 定憲	主幹兼用地第二係長	城戸 隆也
教育委員会	参 事	中村 澄夫	主幹兼工務第二係長	大堂 充博
	参 事	湯田 豊	主幹兼工務第三係長	濱田 健二
教育長	参事兼用地第一係長	花木 和美	主幹兼工務第四係長	久保 良昭
	参事兼工務第一係長	前田 米生	主幹兼工務第五係長	畠中 保
学校	課長補佐兼管理係長	大平 洋光	主 事	中村 朋之
	技術補佐兼建築係長	山下 光弘		
学校教育課	水道課長	山崎 友喜	主幹兼管理第二係長	竹本 浩憲
	課長補佐兼管理第一係長	畠中 陽一	主幹兼下水道係長	林 幸弘
社会教育課	主幹兼水道第一係長	岩切 秀利	主 任	湯田 雄介
	主幹兼水道第二係長	大西 藤男		
教育総務課	養護老人ホーム長生園長	増田 繁	寮 母	瀬崎 夢路
	副園長	前 香二	寮 母	児島 明美
学校給食センター	主幹兼事務係長	長岡 留美	寮 母	赤瀬さゆり
	看護技師	濱田めぐみ	寮 母	門元 孝子
学校給食センター	栄養士	大西 頼子	調理員	外山 のり
	主任寮母	松村 絹江	調理員	登尾むつえ
学校	平尾診療所長	三角 芳文	歯科医師	竹田 智郎
	参事兼会計課分室出納係長	湯田あけみ	主幹兼会計課分室用度係長	瀬戸口一美
学校教育課	農業委員会事務局長	赤瀬 正洋	主 事	田中 智広
	係 長	大西 康文		
社会教育課	教育総務課長	石本 康則	課長補佐兼教育総務第一係長	福山 真人
	課長補佐兼教育管財係長	山下 幸雄	主幹兼教育総務第二係長	松下 恵子
社会教育課	参事兼鷹巣学校給食センター次長	川下 孝	参事兼指江学校給食センター次長	大平 達也
	城川内小学校用務員	久保久美子	城川内幼稚園教諭	坂口つみ子
社会教育課	川床小学校用務員	滝下 淳子	城川内幼稚園教諭	小園美和子
	田尻小学校用務員	堀野 澄子	幣串幼稚園教諭	児玉美和子
社会教育課	平尾中学校用務員	山下みつえ	鷹巣幼稚園教諭	濱田 孝子
	鷹巣中学校用務員	瀬戸上美春	鷹巣幼稚園教諭	豎道 美和
社会教育課	川床中学校用務員	中村 志保		
	学校教育課長	松元 正勝	課長補佐	深川 晴久
社会教育課	参事兼学校教育係長	本田 勝郎		
	社会教育課長	石橋 建治	文化係長	塚田 斉章
社会教育課	参 事	山口 昭則	主 事	小城 忠弘
	参事兼課長補佐兼社会体育係長	児玉 新一	主 事	増田 広成
社会教育課	社会教育第一係長	植田 秀樹	主 事	尾崎 洋光

北薩広域行政事務組合へ派遣 — 小川 慶太
山口 博之

阿久根地区消防組合へ派遣 — 杉原 修
追田 博徳

長島町組織機構図

長島町役場

町 長

助 役



長島町役場全景

総務課

総務課長 下平 隆康
参事兼合併対策第一係長 迫口 稔
課長補佐兼文書法制係長 大川 一成
課長補佐兼行政係長 兒玉 誠
主幹兼財産管理係長 濱田 照幸
主 幹 立山 安正
主幹兼合併対策第二係長 杉原 幸弘

主幹兼職員係長 長岡 勇二
主幹兼庶務係長 畠中 恵美
主幹兼消防防災係長 岩下 友成
主幹兼交通安全係長 池上 栄司
主 任 牧 祐治
主 任 濱上 潮
主 査 江口 欣二

企画財政課

企画財政課長 谷村 良文
参事兼広報統計係長 飯尾千美枝
課長補佐兼企画調整係長 宮脇 道夫
課長補佐兼財政第一係長 前田 益久
主幹兼電算係長 田中 耕策

財政第二係長 小島 博文
主 任 平薮 太喜
主 査 瀬ノ口政輝
主 事 濱口 高文

税務課

税務課長 平田 一郎
課長補佐兼町民税第一係長 東 日出生
課長補佐兼管理徴収第一係長 桐野 徹朗
主幹兼町民税第二係長 竹之内逸郎
主幹兼管理徴収第三係長 上原 幸子
固定資産税係長 村上 繁己

国民健康保険税係長 乾 三紀夫
管理徴収第二係長 中村 勝博
主 査 児島 忠光
主 任 小崎 裕二
主 事 荒田あけみ
主 事 豊田 宏光

町民福祉課

町民福祉課長 浦底 信市
参 事 田中 悟
課長補佐兼戸籍住民係長 山崎修一郎
主幹兼社会福祉係長 宮脇 良二
主幹兼年金係長兼児童福祉係長 立山 茂盛

主幹兼老人福祉係長 牧 一弘
主 任 川畑 幸治
主 事 毛利 里子
主 事 二階堂智子
主 事 上 晃盛

保健衛生課

保健衛生課長 坂口 登
参 事 関 俊則
参事兼保健係長 大西 恵子
課長補佐兼国保第一係長 岩切 豊
主幹兼環境衛生係長兼管理係長 中村 若栄
主幹兼国保第二係長 坂元 耕作
主幹兼介護保険係長 上原 弘子

主幹兼老人保健係長 有馬 秀二
主 査 町口 真浩
主 事 石橋 純一
主 事 中元 豊人
保健技師 瀬ノ口恵子
保健技師 小川 陽子
保健技師 中橋奈緒美

水産商工課

水産商工課長 川添 英一
参事兼工務第一係長 浦 弘成
次長兼水産種苗センター係長 山内 達也
課長補佐兼管理係長 塩見 義光
課長補佐兼水産係長 松田 宗之

主幹兼工務第二係長 石橋 久信
商工観光係長 山下 俊弘
主 査 上口 茂則
主 事 二階堂 晃

事業推進課

事業推進課長 林 誠治
参事兼耕地係長 上原 健造
課長補佐兼農林第一係長 浜田 幹男
主幹兼管理係長 山口 敦子
主幹兼水道係長 小城 久義

主幹兼農林第二係長 兒玉 修二
主幹兼建設係長 濱崎 知明
主 査 久保 修
主 任 小崎 徹也

診療所

診療所事務長 前田 穂
事務係長 中西みさえ

診療放射線技師 田中 義朗
主 任 飯尾 公德

収入役

会計課

会計課長 福山 清幸
会計係長 木ノ上フエ子

主 任 長元 勝弘

議 会

事務局

総務課参事 平寄 幹雄
総務課参事 中尾 朋子

総務課主幹 本田 満

監査委員会

事務局

総務課参事（兼務） 平寄 幹雄
総務課参事（兼務） 中尾 朋子

総務課主幹（兼務） 本田 満

選挙管理委員会

事務局

選挙管理委員会書記長（兼務） 下平 隆康

書 記（兼務） 牧 祐治

教育総務課分室

参事兼教育総務課分室教育総務係長 山角 耕三

主 事 波戸 秀雅



鹿児島いずみ農協が

新町指定金融機関に

業務時間

午前8時30分～午後5時

(支払業務は午後3時まで)



町と金融機関の代表者が契約書に調印

長島町の指定金融機関に鹿児島いずみ農業協同組合（上野時義代表理事組合長）が指定され、3月20日、長島町役場応接室で調印式がありました。

調印式では、同組合や収納代理金融機関（鹿児島相互信用金庫・鹿児島県信用漁業協同組合連合会東町支店・日本郵政公社九州支社）、町関係者らが見守る中、島崎親雄町長職務執行者と上野組合長が、指定金融機関の指定とその事務取扱いに関する契約書に調印しました。

指定金融機関は、税金などの収納や事業者への公金支払いなどの事務を、現金の取扱いに最も熟知している金融機関が一括して代行するものです。

長島町役場と指江庁舎の会計課内に設置された公金取扱所で

指定金融機関

鹿児島いずみ農業協同組合
本所・各支所・各出張所
長島町役場公金取扱所

収納代理金融機関

鹿児島相互信用金庫
鹿児島県信用漁業協同組合連合会東町支店（東町漁業協同組合内）
九州管内の郵便局（沖縄県を除く）

は、指定金融機関から派遣された職員が、公金の収納および支払い業務を行います。

公金取扱所の業務時間は、土曜・日曜・祝祭日を除く午前8時30分から午後5時（支払業務は午後3時）までです。



指江庁舎の公金取扱所



高齢者になっても元気でいきいきと自分らしい自立した生活を送れるよう、新しい介護予防のサービスが始まります。

地域包括支援センター 4月からスタート



長島町役場内に設置された地域包括支援センター

4月から、介護保険制度が介護予防に重点を置いた内容に変わります。

そこで、町では介護予防の中心的な機関として「地域包括支援センター」を設置して、高齢者が自立した生活を送れるよう支援していきます。

支援センターってどんなところ？

地域包括支援センターは、長島町役場保健衛生課内に設置し、高齢者を対象に、介護予防や相談など総合的な支援を行います。

センターには、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員が配置され、チームを組んで高齢者を支援します。

どんな支援をしてくれるの？

介護予防ケアマネジメント（支援）

介護予防の相談や「介護予防サービス計画書」の作成などを行います。

総合相談支援

介護保険だけでなく、さまざまな制度や地域団体の協力を得ながら、総合的な支援を行います。

権利擁護

高齢者の人権や財産を守ります。たとえば、成年後見制度の手続き支援や虐待、消費者被害の早期発見・防止などを進めていきます。

地域のケアマネジャーを支援

ケアマネジャーのネットワークを構築したり、困難事例について助言したりして、ケアマネジャーの後方支援を行います。

ご相談ください

○高齢者のみなさんやその家族、近隣に暮らす方の介護に関する悩みや問題に対応します。介護に関する相談や心配ごと、悩み以外にも、健康や福祉、医療に関することなど、幅広くご相談に応じます。

高齢者の自立を支援します

○介護保険で要支援1・2と認定された方は、介護保険の介護予防サービスを利用できます。

○支援や介護が必要となるおそれの高い方や自立した生活をしている方などは、町が行う介護予防事業を利用できます。

ネットワークをつくりまします

○みなさんを支える地域のケアマネジャーの指導や支援のほか、高齢者のみなさんにとってより暮らしやすい地域にするため、さまざまな機関とのネットワークづくりを行っていきます。

高齢者の権利を守ります

○高齢者のみなさんが、住み慣れた地域で生活していくうえで、発生する様々な問題を防止し、安心した生活が送れるよう専門的、継続的に支援します。

納期内納入にご協力を

旧町で『納税功労者表彰式』

納税思想の普及、啓発と自主納税に尽力された方々を表彰する「税功労者表彰式」が旧両町で開催されました。

旧東町の表彰式は3月6日、長島町（旧東町）開発総合センターで開催されました。昨年末の納期限内に完納した12組合長に「納税最優秀賞」、今年2月末日までに完納した3組合長に「納税優秀賞」、納税に対し躍進的功労があつた5組合長に「納税努力賞」が贈られ、これまでの労をねぎらいました。

旧長島町の表彰式は3月11日、役場大会議室で行われました。すべての税目において納期内の完納を達成した馬込自治公民館長に表彰状が手渡され、続いて2月末日までに完納した6納税組合に感謝状が贈られました。

税金は、豊かで安定した暮らしがでるための『社会共通の会費』です。今年も、納期内の納入にご協力ください。

なお、町では口座振替制度を推進しています。

納税功労者表彰

旧東町納税最優秀賞

（12月末日完納）

山門野上 洲ノ上正二
市来崎 片下 美俊
山門野下 増田 義勝
杉ノ段 栢元 博昭
西 川添 康成
川床上 福寄 勝行
加世堂 渡邊 昭光
牧 岩下 貞志
川床下 追田 繁喜
桂代 中津チサ子
矢堂 福山 五男
梅ノ木山 竹田 勝男

旧東町納税優秀賞

（2月末日完納）

川床中 飯尾 舜平
火ノ浦 宮内 一四
田尻東 瀬戸 輝彦

旧長島町納期内完納

馬込 濱田 重則

旧長島町平成18年2月末日完納

蔵之元上 鳥越 法信
蔵之元中 浦崎 文夫
蔵之元下 田邊 郁
渡 釜 増田 重尚
川内 中村 一紀
城川内中 菊池 憲夫

平成18年度 町税納期一覧

税目	納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
軽自動車税	全期									
固定資産税			1期		2期		3期		4期	
町県民税				1期		2期		3期		4期
国民健康保険税			1期			2期	3期	4期	5期	6期
介護保険料（普通徴収）			1期			2期	3期	4期	5期	6期
納期限		5月1日	5月31日	6月30日	7月31日	8月31日	10月2日	10月31日	11月30日	12月28日



体育施設の使用時間変更

長島町総合体育館

住所：鷹巣 3653
時間：8：30～22：00
施設：バレーコート、バスケットボールコート、バトミントンコート、テニスコート、卓球台、ステージ



町内の体育施設の使用時間や休館日が、3月20日から変更になりました。
体育施設の使用許可申請は、教育委員会社会教育課（長島町文化ホール内）および教育委員会教育総務課分室（長島町開発総合センター内）で取り扱っています。
休館日は、12月29日から翌年1月4日まで（非常時等を除く）の年末年始だけです。
町民のみなさんの健康増進などにお役立てください。



長島町 B & G 海洋センター体育館

住所：指江 1546-3
時間：8：30～22：00
施設：体育館、武道館、



長島町多目的ホール

住所：鷹巣 3650
時間：8：30～22：00
施設：バレーボールコート、バトミントンコート、柔道・剣道、卓球台、ステージ

長島町鷹巣運動場

住所：鷹巣 1924-3
時間：8：30～22：00
施設：200メートルトラック、ソフトボール（野球）、ナイター設備



長島町弓道場

住所：鷹巣 3657
時間：9：00～22：00
施設：弓道専用5人立ち



長島町城川内運動場

住所：城川内 873 番地 3
時間：8：30～22：00
施設：200メートルトラック、100メートルコース、ソフトボール、ナイター設備



長島町川床 コミュニティ運動場

住所：長島町川床 1550
時間：8：30～22：00
施設：グラウンド2面、ナイター設備（1面のみ）

【問い合わせ先】
 (財) かごしまみどりの基金
 Tel 099-225-1426

ゴールデンウィークがやってきます

ゴールデンウィークも間近！ 長期休暇（L 休暇）導入により、心身のリフレッシュを図りませんか。

L 休暇とは、働く人が活力をもって生き生きと働くためにも、しっかりと休み、働き方や家族・地域との関係を含めて生き方（Life）を考える契機となるような長期（Long）の休暇のことです。

年次有給休暇の取得について、「ためらい」を感じている労働者は68.6%にのぼり、その理由として「みんなに迷惑がかかるから」「後で多忙になるから」があげられています。

ゴールデンウィークの時期は、国民の祝祭日が集中していることや気候的に恵まれていること等、連続休暇を取得するために最も適した時期の一つです。この機会に、労使で業務遂行体制・組織・社内風土等のあり方について話し合い、休暇取得のルールづくりを図りましょう。

【問い合わせ先】
 鹿児島労働局監督課
 Tel 099-223-8277

平成18年度 全国安全週間

厚生労働省では、産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため、7月1日から7日までを「全国安全週間」としています。

なお、6月は、全国安全週間の準備期間です。

準備期間には、各事業所において、

日常の安全活動の総点検を行い、安全活動の定着と安全水準の向上を図り、本週間には安全パトロールなど、本週間にふさわしい行事を行うこととなっています。

これを機会に、職場にある危険有害要因を洗い出し、災害につながる危険をなくすよう改善を進め、関係者が協力して組織的、計画的かつ継続的な安全管理活動を実行していきましょう。

【問い合わせ先】
 鹿児島労働局安全衛生課
 Tel 099-223-8279

春の農作業事故ゼロ運動



4月は、「春の農作業事故ゼロ運動月間」です。

農業機械利用による農作業事故を防ぐため、次のことに注意し、安全に心がけましょう。

ゆとりをもった無理のない農作業をしましょう。

機械や作業場所の整備・点検を事前に行いましょう。また、農作業における機械の整備・点検の際も、必ず主電源およびエンジンを止めてから行いましょう。

ほ場への進入路や段差には十分注意し、転落・転倒しないようにしましょう。

一般道路での走行では、低速走行や一時停止などにより他の車両に十分注意しましょう。また、安全のため反射材などを付けましょう。

農作業中の安全を確保するため、明るいうちに、複数の人で作業しましょう。

農作業に出かける前に家族などに一声掛け、所在などを明らかにしましょう。

『農機作業 慣れと油断が まねく事故』

【問い合わせ先】
 県庁経営技術課
 Tel 099-286-3155

5月は「水防月間」です

県民一人ひとりが水防活動の意義および重要性について理解し、水防意識の向上を図るために、5月1日から5月31日までを「水防月間」と定めています。

これから秋にかけては、台風をはじめ、梅雨前線による大雨や、突然の集中豪雨などにより、洪水などの被害が発生しやすい時期です。

県のホームページで提供している雨量・水位情報や各種警報・注意報などの気象情報に注意したり、避難場所・避難経路を事前に確認したりするなど、ご家庭での風水害対策を万全にしておきましょう。

また、水害の危険が予想される非常時には、みなさんに水防活動への協力をお願いすることがあります。水防活動がスムーズに効果的に実施できるように、水防活動へのご理解・ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】
 県庁河川課
 Tel 099-286-3590

知 っ 得 情報ボックス

税

自動車税は5月31日までに おさめましょう

自動車税は、毎年4月1日の自動車の所有者または使用者に納めていただく税金です。

平成18年度の自動車税の納期限は5月31日（水）となっています。鹿児島県の自動車税は金融機関や郵便局のほかに、コンビニでも納めることができます。5月に納税通知書が送付されますので、是非ご利用ください。

【取扱いのできるコンビニ】

エブリワン、ココストア、サークルK、サンクス、セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン

（五十音順）

災害によって自動車に損害を受けた方や、一定の要件に該当する身体障害者または精神障害者の方のために利用される場合は、自動車税が免除されますので、お早めにご相談ください。

【問い合わせ先】

自動車税管理事務所

Tel 099-261-5611

変わります！自動車税の「月割計算」

平成18年4月1日（土）から県域を越える自動車の転出入における自動車税の月割計算が廃止されます。

引っ越しや売買によって自動車のナンバーが他の都道府県のナンバーに変わっても、その年度における自動車税の月割計算による還付や新た

な課税がなくなります。

【例えば】

4月1日現在に住んでいたA県で自動車税を納めました。

その後、B県へ引っ越し、B県のナンバーに変更登録しました・・・

今までは、B県からは自動車税が月割で新たに課税され、A県からは自動車税が月割で還付されていました。

平成18年度以降は、月割計算による新たな課税も還付もなくなり、引っ越し先のB県からは翌年度分から自動車税が課税されます。

【問い合わせ先】

県庁税務課

Tel 099-286-2202

自動車税管理事務所

Tel 099-261-5611

障害者に対する自動車税・自動車取得税の減免があります

県では、身体障害者や精神障害者が取得し、または所有する自動車（精神障害者または18歳未満の身体障害者については、生計を同一にする者の所有を含みます。）について、次のような一定の要件に該当するときには自動車税および自動車取得税を減免しています。

○身体障害者が日常生活用として運転する場合

○生計同一者が専ら身体障害者等の通学、通院、通所または生業のために運転する場合

○身体障害者等のみで構成された世帯で生活する身体障害者等の通学、通院、通所または生業のために常時介護する者が運転する場合など

【問い合わせ先】

県自動車税管理事務所

Tel 099-261-5611

くらし

住宅用火災警報器の設置義務

住宅火災による人的被害を軽減するため、すべての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられます。

○適用時期

・新築の住宅

平成18年6月1日から

・既存の住宅

平成23年5月末日までに設置

○設置場所

就寝の用に供する居室（寝室）

寝室がある階の階段など

●消防署・消防団が販売することはありません。悪質な訪問販売にご注意下さい。

【問い合わせ先】

阿久根地区消防組合

東分遣所 Tel 0996-86-0119

長島分遣所 Tel 0996-88-5333

緑の募金にご協力を

今年も「春期緑の募金運動」が始まっています。

緑の募金は、私たちに多くの恵みを与えてくれる森林やみどりを守り育てるため、「緑化活動」や「森林づくり活動」に役立てられています。皆さまのご協力をお願いします。

○緑の募金期間

2月1日（水）～4月30日（日）

○募金の使途

・公共施設や道路などでの緑化活動
・下刈りや間伐などの森林づくり活動
・森林ボランティア団体や緑の少年団への活動助成

未来がもっと輝きだす

南九州西回り自動車道

熊本・鹿児島両県の関係市町村の市長及び議会議員で構成する南九州西回り自動車道建設促進期成会は、昭和55年に設立され、本自動車道の1日も早い全線開通に向け、国などの関係機関に対し、要望活動を行っています。

本期成会では、本自動車道の進捗状況について、会員の市町の皆様に情報提供し、ご意見を頂きながら早期全線開通に尽力してまいります。

概要

南九州西回り自動車道は、高規格幹線道路網の一環として計画された道路であり、九州南西部の地域経済の活性化、高速定時性の確保に大きく寄与するものです。

本路線は、八代市を起点とし、水俣市・出水市・阿久根市・薩摩川内市などを経由して鹿児島市に至る延長約140kmの一般国道の自動車専用道路です。

意義

本圏域は、九州の南西部に位置しており、総人口は九州7県の約8%、総面積は九州の約7.3%を占め、温暖な気候と豊かな自然環境に恵まれた地域です。

しかし、八代市や薩摩川内市、鹿児島市などの工業地帯を有する都市部を除く構成市町の多くは人口減少傾向にあり、地域活性化のための効果的な取組みが必要とされています。

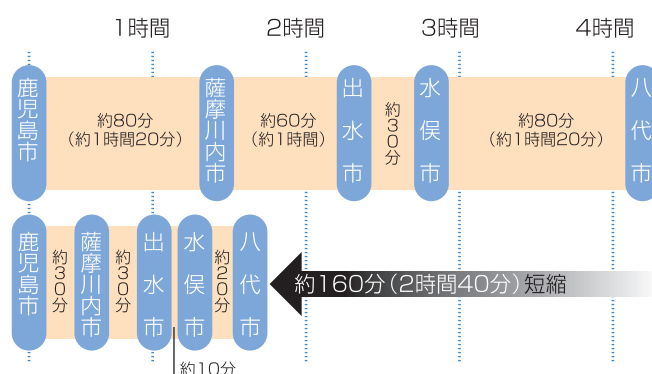
南九州西回り自動車道は、地域活性化を図る上で産業、人口、文化などの多くの分野において、その整備効果を最大限に活用した、地域施策を推進できるものと期待されています。

整備効果

南九州西回り自動車道が全線開通すると、八代～鹿児島間がぐんと近くなり、産業への貢献、企業立地条件の向上、観光流動の活性化、防災・医療面での貢献等様々な効果が期待できます。

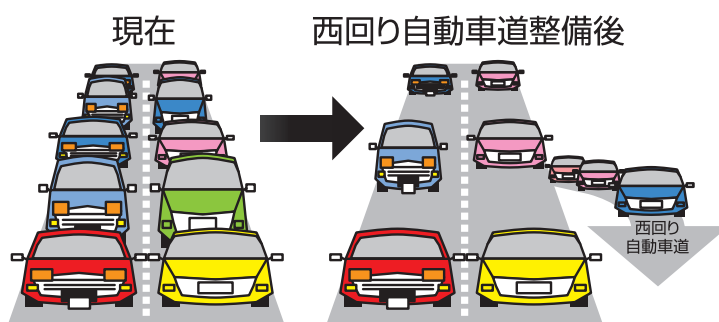
時間短縮効果

八代～鹿児島間が約4時間10分から約1時間30分に短縮されます。



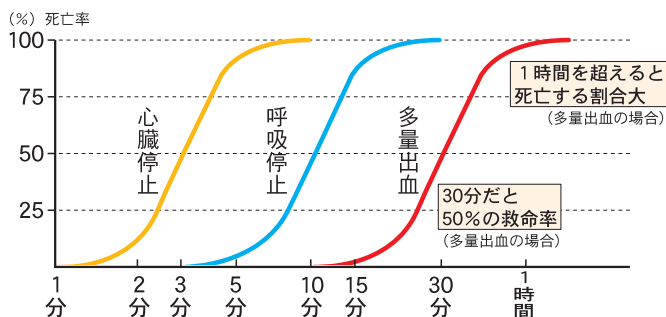
渋滞緩和

国道3号線では交通量が減少することで渋滞が緩和されます。



現況

▼治療を受けるまでの時間と死亡率の関係



南九州西回り自動車道の概要

【区間】

【延長】

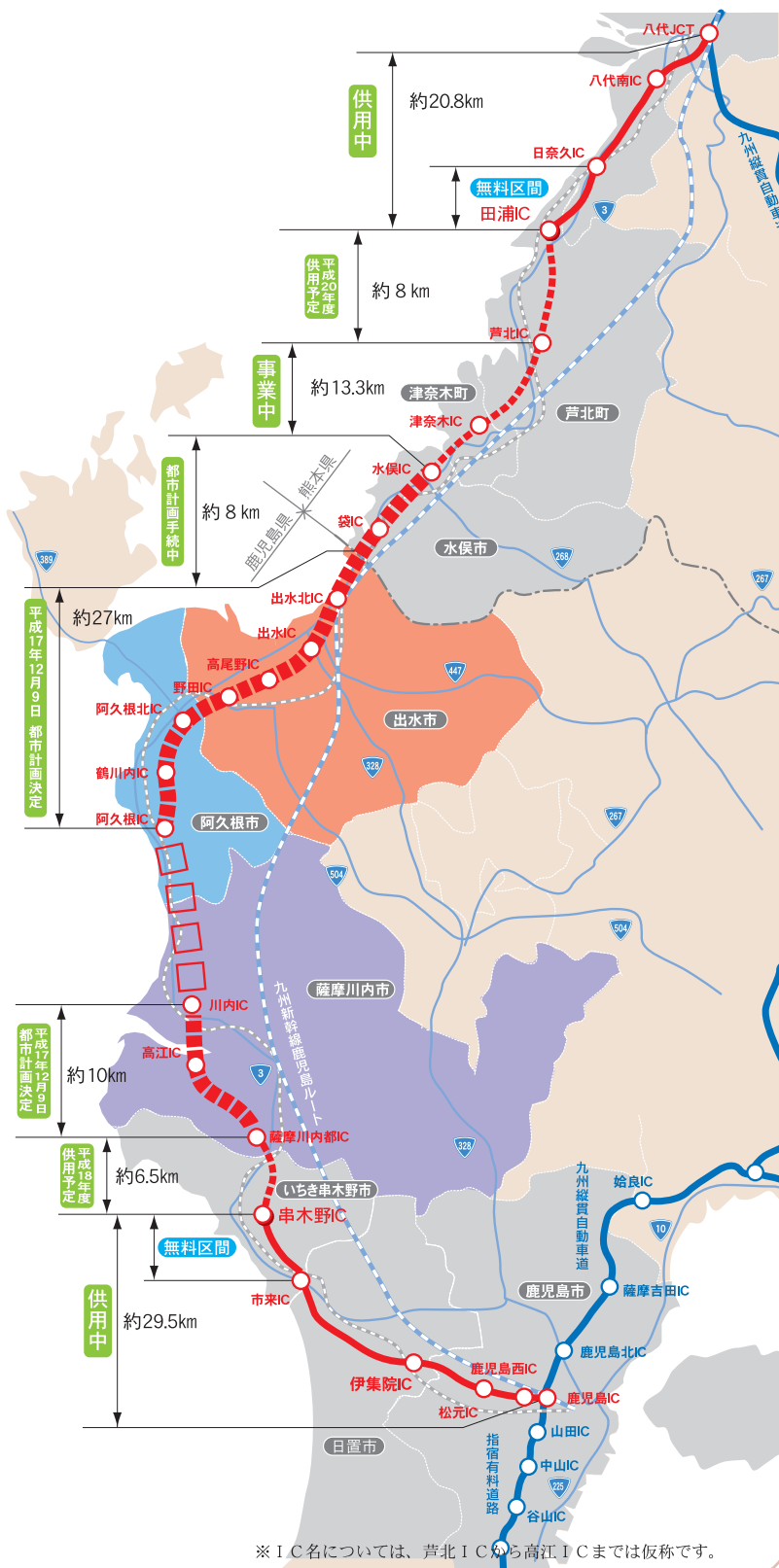
約140km
熊本県:約50km
鹿児島県:約90km

【整備状況】

全体／50.3km(約36%供用)
 熊本県内／20.8km(約42%供用)
 鹿児島県内／29.5km(33%供用)

なお、水俣IC～熊本・鹿児島県境間については、現在、都市計画決定に向けて
 手続中です。

TEL0996-63-2111 (内線222・223)





コンクール入賞者と先生方

伊唐小

文部科学大臣賞受賞

特別賞に鴨川君 丸橋君

第42回南日本作文コンクールの表彰式が3月11日、鹿児島市の南日本新聞会館みなみホールで開かれ、児童15人の伊唐小学校（春木寛治校長）が3部門で最高賞を受賞しました。

このコンクールには、鹿児島、宮崎両県の171校から479作品が寄せられ、各学年の最優秀作品に贈られる特別賞を、2年の鴨川総一郎君と6年の丸橋雄吾君が受賞。学校の最高賞となる文部科学大臣賞に伊唐小学校が選ばれました。

鴨川君は昨年に続いて2度目の快挙です。このほか、同校からは1年の堂崎慶次郎君が特選二席、3年の鴨川麗菜さんが入選に選ばれました。

全校体制で書く活動を取り入れてきた同校。文部科学大臣賞の受賞で「小さな



伊唐小2年

かも川 そう一ろう

「そう、海がにこってたら言え。」

お父さんが、うでをくみながら、海を見ている。みなとにかえるとちゅう、長くのびた赤いかたまりがながれてきます。赤しおです。

「しまったね、赤しおが出た。」

お父さんは、ふねを赤しおの中にとめます。赤くにこった海の水を小さなカッブにとります。みなとにかえてから、けんぴきょうでしらべてもらうためです。

「九百九十ぴきいますよ。」

百ぴきをこえると、さかながびょうきになっしまいました。

「ねん土をまかんば、いけんか。」

お父さんは、すぐに立ち上がりました。お父さんが、みんなにでんわをかけます。

ねん土まきは、力をあわせないとできません。しんせきのおじさんたちが、それぞれのふねでそうこにあつまってきました。ぼくぐらいのおもさのねん土をはこ

お父さんと赤しお

と、うでに元気がもどります。ぼくは、今までよりも力を入れて、ねん土をいきおいよくかきまぜました。

びます。五十ふくろのねん土をみんなであせでぬれています。そうこからふねまで、かたにかついでなんかいもはこびます。おもくてはこべないぼくは、じやましないように見えているだけです。

あかしおの海につきました。ぼくは、ふなぞこに入って、デッキブラシで、ねん土のこなと海の水をまぜます。ふねのそこには、こなをまぜるための水が、ぼくのひざの上まで入っています。

「いれるぞ、じゅんぴはいいか。」おじさんの声といっしょに、ねん土のこながふってきます。上から入れられるこなが、おうど色のけむりになってはなに入ります。ぼくは、口をかたくとして、

こなと海の水をまぜます。しばらくすると、お父さんの大きな声がふなぞこにも聞こえてきます。

「もつと、ねん土をこゆくせんか。」

すると、ねん土が二ふくろぶん、一どにふってきます。パンツまで水がしみこみます。それでもデッキブラシをうごかして、ねん土をこねつづけます。

お父さんは、小さなふねにのって、いけすのまわりを見はります。ほかのふねにさしずをしています。

「おきにもいるから、いけよ。」

「いちおう、そこにもまいとけよ。」

海いっぱいひびく声がふなぞこに、こだまのように聞こえます。いつもとちがう、こわい声です。お父さんの声を聞く

と、うでに元気がもどります。ぼくは、今までよりも力を入れて、ねん土をいきおいよくかきまぜました。ねん土まきがおわり、みなとにもどります。みんなは、ふねの上にしゃがみこんでいます。お父さんがのっているふねが、ぼくのとおりになります。お父さんは、まっすぐまえを見て、かじをりょう手でしっかりとぎっています。

ぼくは、お父さんがきのう言ったことを思い出していました。

「ぎよねんは、二百ぴきしんだが、赤しおにはまけんぞ。」

気がつくとき、ぼくはワイヤーをぎゅつとにぎりしめていました。ぼくは、明日も、ねん土をまきに、お父さんといっしょに海に出ます。

学校でもやればできる」と確信し、児童の表情は輝いていました。

今回、特別賞を受賞した2人の作品を紹介します。

※児童の学年は、すべて受賞当時の学年です。



伊唐小6年
丸橋 雄吾

「畑は、どうしたのよ。」

母が目を大きくして校門の外に立っている。

「じゃった。忘れちゃった。」

今日から今年のさつまいもの苗植えが始まることはわかっていて。ぼくはわざと忘れたふりをして学校で遊んでいた。母の後をついて行くと軽トラックはエンジンがかかっていた。畑に向かう助手席で父の言葉を思い出した。

「今年からは、おまえに苗をおいてもらうでね。きばらんにやいけんぞ。」

伊唐島で農家をしているうちにとつて、さつまいもの苗植えは、すべての作業の始まりとなる大切な仕事だと、いつも父

は言っている。

「おそかったな。ないばしよったとよ。」

父の不きげんそうな声。父が腹を立てていることが、その低い声からわかる。

目の前には、赤と黒のしま模様が見渡す限り広がっている。伊唐小学校の運動場の二倍くらいはある。赤色は伊唐の土の色だ。その上に整然と盛られたうねに黒いビニールが張られている。かげのない

畑は、五月だというのに真夏のように暑い。畑のはじには、母が心をこめて育てたいもの苗が、山のように積んである。

苗の山には、苗のかんそうを防ぐためにむしろがかぶせてある。まるで黄土色の大きな岩だ。

父と母は、もう作業を始めている。

手のひら二つ分くらいの竹の棒に苗を引っかけて、土の中に押し込んでいく。

ぼくは、苗をうねの上に並べていく役だ。時間をかけていねいにやっている

と、苗を植え付けて行く父と母にすぐに追いつかれてしまう。苗の向きは、一列目は右向きに、二列目は左向きにというように交互に並べていく。苗と苗の間

が同じになるようにしなければなら

ない。こうすると秋の収穫の時に耕うん機が入りやすい。中腰で後ろ向きに歩きながら苗を置いていく。

作業を始めてから一時間近くがたつた。腰から背中までの筋肉が石のように固くなる。まるで自分の体ではないように、何度も命令しないと足が進まない。

父の汗とからいも

暑さと腰の痛さで頭がじんじんしてくる。ぼくは、いもと畑の土だけを見て機械のように苗を並べ続けた。

「雄吾。おまや、ちよつちきてみる。」

父がとがめるようにどなった。

「いもの向きが反対じゃらいよ。」

暑さと腰の痛さでいものことなどどうでもよくなってきた。ぼくは、小さな声で言った。

「はあ、いつになったら終わるんだろう。」

「止めたければ止め。めしは食えんぞ。」

父は、下を向いたまま手を止めずに言った。ぼくは、その場を一刻でも早く離れたくて畑のはしの軽トラックの荷台に走り込んだ。いもの仕事なんてもうやめようと思った。父と母は、ぼくの方は見ず

に、二人で苗を植え続けている。

ただ座っているだけでも全身から汗がふき出してくる。父と母は、もう三十分以上一言もしやべらずに苗を植え続けている。二人のシャツが汗で体にくっついて

いるのが遠くからでもわかる。父と母の手を休めずに働き続ける姿を見ていると、去年さつまいもの収穫を前にしての父の姿を思い出した。

去年の夏は、日照りが何週間も続いた。

「まこて、今日も雨は降らんとかい。」

父は、朝ご飯を食べながらテレビの天気予報を見て、きまって独り言を言った。

「新聞の予報でも今日も降らんて書いてるよ。」母もあきらめたように言っていた。にわか雨が少しでも降ると、父は空を見ながらにこにこしてきげんが良かつ

た。父は毎日畑に水をまきに行った。スプリンクラーで夕方から夜の九時までたっぷりと水をかけていた。

「雨が降らんことにはどげんもならん。スプリンクラーだけでは水がたらんぞ。」

暗くなってから帰ってくる父は、次の日の天気予報を見てはため息をついていた。自分に言い聞かせるような言葉が口ぐせになった。

「心をこめて植えても、自然には勝てんね。」

雲一つない晴れた空を見上げていたら、父と母のあの時の顔を思い出した。ぼくは、今の自分がはるかしくなった。新しい苗の箱を持って父と母のいるうねに走った。ぼくが悪くて父と母を見ることはできなかった。手を動かし続けることとでまかした。不思議と足や腰の痛さは気にならなくなっていた。汗びっしょりになって植え続けた。苗がなくなつた。まわりはもううす暗くなっていた。

「よし、今日はこまで。もどろかい。」

父が、背中を伸ばして腰をたたき、母に話した。そして、顔の汗をタオルでふきながら、ぼくの汗と土まみれの服を見やうった。

「最後までようやったね。明日もきばらぞ。」

父は、整然と並んだ緑色のうねを見ながら、ぼくの肩をぽんとたたいた。ぼくは、首にかけていたタオルで汗をふいた。タオルはなぜか父と土のおいがした。ぼくは、父がするようにタオルを頭にくるりと巻いた。ぎゅっとタオルをしぼった手は、まだ汗ばんでいた。

休日の在宅当番医

5月 3日	鷹巣診療所	TEL 0996-86-0054
5月 4日	長島クリニック	TEL 0996-88-6405
5月 5日	平尾診療所	TEL 0996-88-2595
5月 7日	飯尾医院	TEL 0996-88-5040
5月 14日	鷹巣診療所	TEL 0996-86-0054
5月 21日	長島クリニック	TEL 0996-88-6405
5月 28日	平尾診療所	TEL 0996-88-2595

休日の歯科在宅当番医

5月 3日	白男川歯科医院	TEL 0996-63-0009
5月 4日	白男川歯科医院	TEL 0996-63-0009
5月 5日	久木田歯科医院	TEL 0996-73-0470
5月 7日	塩山歯科医院	TEL 0996-62-2634
5月 14日	スマイル歯科医院	TEL 0996-75-3300
5月 21日	福留歯科医院	TEL 0996-62-0978
5月 28日	宮菌歯科医院	TEL 0996-73-3222

■編集後記 ▽いよいよ新生「長島町」がスタートしました。親しまれる広報紙が作成できるよう駆け回って情報を収集したいと思いますので、町民の皆さんのご協力をお願いします。▽第42回南日本作文コンクールで、文部科学大臣賞を受賞した伊唐小学校。同校の春木寛治校長は、地域の中にある感動体験を『子どもたちの宝物』と呼びます。今回の受賞は、子どもたちが心をひらき、『宝物』を見つけ出す力を身につけたからだそうです。▽同コンクールでは、平尾小学校の永岡唯さんも特選三席に入選しており、町内のどこにでも転がっている日常体験が、いかに素晴らしい経験であるか、小学生に教えてもらいました。▽新町が誕生した今、私たちは長島ならではの『宝物』を生かし、誇りを持って住める町を築き上げていかなければならないのではないでしょうか。（濱 口）

人と犬が共存できる社会をめざして

犬を飼ったら登録しましょう

毎年1回は狂犬病予防注射を受けましょう

生後91日以上の子犬には、登録と狂犬病予防注射が義務付けられています。

4月26日から5月2日（土・日・祝・祭日を除く）まで、町内各地で狂犬病予防注射が実施されます。対象者には問診表を配布しますので、当日は必要事項を記入のうえご持参ください。

なお、生後91日以上の子犬を、登録されていない方は役場へ届け出ましょう。

狂犬病予防注射はなぜ必要か？

◎人の問題

狂犬病は人間を含むすべてのほ乳類が感染し、発症すれば、ほぼ100%死亡します。

◎動物の問題

狂犬病は世界多くの国では乳動物に発生しており、日本に侵入する危険性は常にあります。

◎犬の問題

狂犬病にかかって一旦発症すると、ほぼ100%死亡します。

狂犬病予防注射を受ける時の注意事項

- 1 犬はしっかり保定できる人が連れて来てください。
- 2 注射前、注射後はできるだけ安静にし、激しい運動はさけてください。
- 3 注射後異常があったらすぐに獣医師に相談してください。
- 4 注射後、約2週間くらいは他の予防注射は受けしないでください。
- 5 妊娠、授乳中の犬は予防注射を避けて、後日うけてください。

登録・狂犬病予防注射手数料は

狂犬病予防注射料金（消費税含む）・・・・・・2,450円
その他手数料

- 1 狂犬病予防注射済票交付手数料・・・・・・550円
- 2 新規登録料（生涯1回）・・・・・・3,000円

◎問い合わせ先 役場保健衛生課 内線 1104



ナイススマイル・うぶ声・おくやみ等は、
個人情報保護のため掲載していません。
ご了承ください。

わたしたちの町

平成18年3月31日現在

人口	12,347
男性	5,966
女性	6,381
世帯	4,358



卒業証書を受け取り、新たなスタートを切る卒業生（川床中）

感謝と希望を胸に さあ旅立とう—————

町内の小・中学校 16 校で卒業式があり、恩師や保護者が立派に成長した子どもたちの巣立ちを、盛大に祝いました。

3 月 14 日に開かれた旧町最後の中学校卒業式。卒業生たちは、思い出をともにつくってきた仲間との別れを惜しみながら、感謝と希望を胸に、それぞれの進路へと旅立っていました。

新町として初めてとなった 3 月 23 日の小学校卒業式では、ひとつひとつ積み重ねてきた 6 年間の経験を振り返り、身体とともに大きくなってきた児童の心の成長を喜びました。卒業生たちは、中学校生活への期待を膨らませながら、古ぼけたランドセルに「ありがとう」とことばを贈り、学校をあとにしました。



「大きくなったよ」と保護者の前を退場していく卒業生（平尾小）

